



イージー・PCRクロマト

製品特徴

・ 簡便な遺伝子検査キット

本シリーズ製品は、プライマーが乾燥充填されたチューブと判定用DNAクロマトを組み合わせた迅速・簡便な遺伝子検査試薬キットです。

・ 検査目的に合わせたカクテルプライマー

検査目的毎に選択された1～6種類の特異プライマーを独自の手法で混合したカクテルプライマーで複数の標的遺伝子を1本の反応チューブで増幅させます。

・ Ready to use

プライマーは、8連結PCRチューブ(Low profile)の中に乾燥充填されています。酵素とテンプレートを加えるだけで、そのままPCR機器にセットできます。
(注:Low profile tube対応機種に限る。推奨:QuickBath QC-0216AMR)

・ 10μL反応で酵素コストを節約

本シリーズ製品は、すべて10μL反応系で最適化していますので、PCR酵素のコストを軽減できます。

・ DNAクロマトで簡単判定

PCR反応終了後、展開液を加えてDNAクロマトを挿入するだけで結果を目視で判定できます。
高価なリアルタイムPCR装置も面倒な電気泳動も必要ありません。

サンプルDNAと
酵素を入れるだけの
簡単PCR



電気泳動不要の
DNAクロマトで
簡単目視判定

製品仕様

【構成】 ・乾燥プライマー入り8連結PCRチューブ
・DNAクロマト・ストリップ
・クロマト展開液

【反応量】 24反応～48反応分

【保存】 冷蔵保存(2～8℃)

【価格】 未定
混合されている標的プライマー数により
異なります。

製品ラインナップの一例

製品名	標的数
鮎冷水病菌	1
粉ミルク検査	2
歯槽膿漏	3
食用鶏肉検査(ラセン菌)	3
生肉検査	4
生野菜検査	4

注:本製品は研究用試薬であり、体外診断用医薬品の承認は受けておりません。

イージー・PCRクロマト 実験フロー

1. 反応チューブの準備



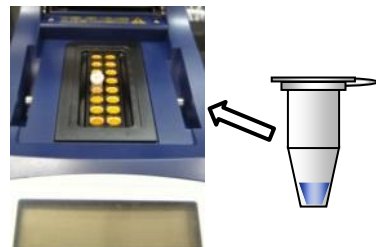
プライマーが乾燥充填されている8連結PCRチューブから必要数をはさみ等で切り取る。

2. 反応液の調製



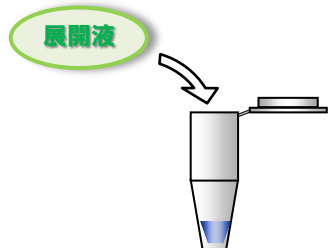
抽出核酸5 µLとPCR酵素5 µLを加えて反応液を調製する。

3. PCR反応



10 µL反應對応のPCR機器にセットし、PCR反応を行う。

4. 展開液の添加



PCR反応後のチューブにクロマト展開液を加える。

5. クロマトと反応



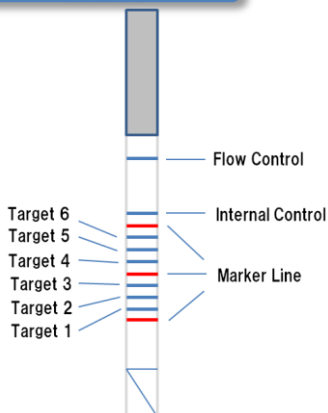
チューブにDNAクロマト・ストリップを挿入し、10分反応させる。

6. 結果判定



各標的遺伝子の有無を目視で判定する。

反応例



DNAクロマト モデル

反応例



判定例
Position3が陽性

AMR
Advanced Microorganism Research

エーエムアール株式会社

〒501-1111 岐阜市大学北二丁目210-1
TEL (058) 293-0610 FAX (058) 234-2487
<http://www.amr-inc.jp> E-mail: info@amr-inc.jp